



塩江町は、阿讃山麓の温泉郷で、ゲンジボタルの生息地でもあることから、ほたと文化の里整備事業を地域振興のひとつとしてまちづくりを進めている。

「観月橋」は、ボタルの里ロードとして建設省のマイロード事業に選定され、香川県がボタルの里を支援する事業として整備を進めたものである。

また、地域住民の参加による修景検討委員会を設置し、周辺の景観との調和に配慮しながら整備が進められた。

橋の高欄、照明、歩道部には、月と川とボタルをモチーフとしたデザインが組み込まれ、ボタルの里のイメージを高めている。また、橋の親柱も曲線美を生かした構造を取り入れ、落ち着いた色調で仕上げられ、情緒ある雰囲気醸し出している。

## DATA・BOARD 27

- ①香川県香川郡塩江町安原下
- ②延長：44.4m、幅員：10m
- ③照明灯ほか
- ④擬木、モザイク板ほか



27

かんげつばし  
観月橋

●ふるさとを紹介する道